

120歳通信 2017年12月号（617分の63号）

発行元 444-0124 愛知県額田郡幸田町深溝上池田36 G & G 吉見典生

TEL 0564-62-8144 Fax 0564-62-9696

URL www.waraiyoga.pw E-mail papi@tms21.jp

『ガンは心で治す』平成30年1月中旬発行予定



—笑い・感謝・祈り・愛・喜び・希望・遊びの総動員—
—医者にさじを投げられたら読んでみる本—
—病気のない人でも読めばためになる本—
付録 DVD「ガンは心で治す」の実践
—抱腹絶倒の笑いと感謝感動であふれる涙—

この本は、「笑い」の力によってガンを克服した吉見典生と櫻井英代さんの体験記から始まって、10万回の「ありがとう」でガンを克服した工藤房美さんの著書をもとに、「ガンは心で治すことができる」ことを訴えたいがために書いたものです。

工藤房美さんは『遺伝子スイッチ・オンの奇跡「ありがとう」を十万回唱えたらガンが消えました!』のあと『遺伝子スイッチ・オンの奇跡』②として『「ありがとう」百万回の奇跡』を発表されました。それには驚くべきことが書かれています。「ありがとう」十万回でガンが消え、以来、すべてのことに「ありがとう」を唱え続け、十二年の間に百万回以上唱えているうちに、工藤さんに人智を越えた能力がついたのです。工藤さんは、ご自分のガンが治ったのちも、自分の体験をガン患者たちに伝えていきました。工藤さんが最初の本を出版されてから多くのガン患者さんが工藤さんの所へ訪れました。工藤さんは一人ひとりに丁寧に愛をこめてご自分の体験をお話し、ガン患者さんたちを励ました。全国的にたくさんの講演もされています。わたしも蒲郡商工会議所で工藤さんの講演を、ガン患者の女性を伴って拝聴しました。その女性は工藤さんの「ありがとう十万回」を忠実に実行し、わたしのおすすめのDVD『ガン患者と家族のための笑いヨガ』と一緒に笑いヨガを実行し見事八カ月でガンを克服しました。

工藤さんはその著者で「私自身がさらに遺伝子の喜ぶ生き方を極める、それこそが、相手の方に『元気』をプレゼントする秘訣なのだ、だんだんわかってきました」と書いています。ある男性は工藤さんの『遺伝子スイッチ・オンの奇跡』を八回読んだのちに、その人のガンはなくなっていました。わたしは工藤さんのようにガン患者を支援する力をつけたいと思っています。わたしのガン患者支援の活動はこれまで以上に進めていきますが少なくともこのわたしの本の読者には工藤さんの二冊の著者を購入していただいて何度も読み返してほしいと思います。最後にうれしいニュースをここに報告します。わたしが体験記を提供してくれた櫻井英代さんに本稿を送ったところ、櫻井さんはすでに工藤房美さんとガン患者支援の活動をされているとのことでした。

平成30年1月27日・28日(土日)「第6回 125歳宣言の集い in 熊本」が開催されます。その初日には工藤房美さんをメインゲストの講師としてお話ししてもらいます。「第6回 125歳宣言の集い in 熊本」の詳細は URL www.waraiyoga.pw をご覧ください。

工藤房美さんの著者紹介

『遺伝子スイッチ・オンの奇跡・「ありがとう」を十万回唱えたらガンが消えました!』

『遺伝子スイッチ・オンの奇跡②「ありがとう」百万回の奇跡』

(出版社はいずれも「風雲舎」)



120歳通信 2018年1月号（617分の64号）

発行元 444-0124 愛知県額田郡幸田町深溝上池田36 G & G 吉見典生

TEL 0564-62-8144 Fax 0564-62-9696

URL www.waraiyoga.pw E-mail papi@tms21.jp

平成30年（74歳）旅の計画



ロシアのウラジオストクへ入りシベリアを海に沿ってベーリング海峡まで行きベーリング海を船でアラスカ側へ渡る。フランクフルトから上海を経由して家までの旅は長くなるかもしれないので中国のどこかから一旦帰国して（妻は私から離れて暮らすのは「40日が限界」と言うから）少し間を置いて再度挑戦することになるかもしれない。さて、前回の分の旅行記『ユーラシア西へ西へ』がまだ完成していない。がんばって次回の出発までには完成したいものである。出版費用がないので予約販売をしております。ご協力ください。なお「地球迷走シリーズ」の2巻もよろしくお祈いします。120歳通信11月号の裏面に商品リストを載せましたのでよろしくお祈いします。

（これも回文です。）→

前回のひとふで書き世界一周の旅はドイツのフランクフルトで終わっています。次回は平成30年フランクフルトより7月に出発し、前回の旅行で出逢った友人たちを訪ねながら旅をします。まず、ポルトガルのバロセロスからスペイン、サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼の旅をしたとき、同行したジェフとクリスティーナのカップル（写真）をベルギーを訪ねます。次にイギリスに2人、バルト三国のリトアニアに1人訪問し、北欧、ロシア、モンゴル、中国へ入り、できればわが心のふるさとチベットのカイラスを再訪する。上海へ行って船に乗り大阪へ着き、家に帰ってから妻と四国巡礼をする。

そして再来年は家から新潟へ行きそこから船で

